

実現へさらに
がんばります

ためこみではなく

税金はくらし応援に

●小中学校の給食は無料に

日本共産党は昨年11、12月議会で「教育費負担のふえる中学生の給食から無料にしよう」と条例提案。ところが1・6億円ができる提案を、自民・公明などが反対し否決してしまいました。

●国保 子どもの保険料はゼロに

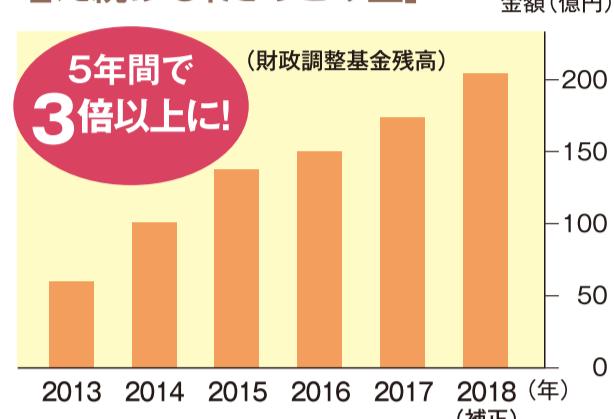
国民健康保険料が高すぎます。原因の1つは家族が1人増えると5万円も保険料が増える「均等割」。国が1兆円負担を増やせば、均等割をなくせます。日本共産党は、区として子どもの均等割を軽減することを求めています。

●安心できる介護システムをつくります

介護保険料・利用料の軽減・減免。特養ホームなど施設を増やし待機者(890人)をゼロに。在宅介護の拡充。介護職員の人材確保へ労働条件を改善します。

財源はあります!

増え続ける「ためこみ金」



目黒区の財政は毎年黒字。今年度末の積立金は205億円を見込み、過去最高です。自公は「もっと必要」とためこみを当然視していますが、区民のくらしを削ってためこんだ税金は区民のくらしにこそ活用すべきです。

区民に背を向ける自民・公明。

2018年本会議	○=賛成 ×=反対	共産党	自民	公明	立憲 国民	生活者 ネット	都民 ファースト
国民健康保険料値上げ条例	×	○	○	○	○	○	○
介護保険料値上げ//	×	○	○	○	○	○	○
保育料値上げ//	×	○	○	○	○	○	○
2つの区立保育園廃止//	×	○	○	○	○	○	○
中学校給食の無料化//	○	×	×	×	×	×	×
憲法9条改正発議を しないよう国会に求める陳情	○	×	×	○	○	×	×
消費税10%中止を国に求める//	○	×	×	○	○	×	×

民主系、ネット、都ファの立場も問われています

国政では野党の立憲民主党や国民民主党ですが、目黒では、値上げ条例や区立保育園の廃止などに自・公と一緒に賛成しました。

地方政治でも区民目線に立って、反自民をつらぬくべきではないでしょうか。

4月統一地方選
7月参院選

全国から、“安倍政治ノー”の審判を

消費税10%ストップを!

8%への増税で、個人消費は急落し、今なお低迷。「今の経済状況で10%に増税したら、日本経済はもたない」の声がひろがっています。複数税率やポイント還元など、「景気対策」は混乱の極み。最大の景気対策は、増税しないことです。

1987年の統一地方選挙では、自民党が大敗、日本共産党が躍進し、売上税(消費税のこと)導入を断念させました。増税ノーの願いをこぞつて日本共産党にお寄せください。

不公平税制をただそう

財源をいうなら、これまで優遇され、莫大なもうけを上げている大企業や、カルロス・ゴーン氏のような富裕層に増税すれば、増税分の4兆6千億円はクリアできます。

大企業にせめて
中小企業並みの
法人税率

4兆円

大株主優遇税制
の是正

1.2兆円

憲法生かし、平和の外交を

安倍首相の9条改憲の野望、トランプ大統領いなりに兵器を“爆買い”する異常な大軍拡…。そもそも首相が改憲を叫ぶこと自体、99条の憲法擁護義務に反する暴挙であり、許されません。

米朝首脳会談・南北会談など、平和の激動を今こそ前へ進めましょう。憲法9条をいかした、北東アジアの平和構想を提唱する日本共産党をのばしてください。

「ポスター自粛」押しつけ 目黒でも自民党は、憲法違反

自民党は、区議会と区民に押しつけた「政治活動用ポスター自粛決議」を理由に、法的に問題のないポスターはりだしをルール違反であるかのように宣伝。しかし、この決議こそ憲法が保障する「言論・表現の自由」を制限し、国民の政治活動の自由、知る権利を脅かすものであり、憲法違反です。

羽田空港の低空飛行ルート計画は撤回を!